

入場
無料



"THIS MAN IS MINE!"

特別上映

バンコク・トラフィック・ラブ・ストーリー

BTS
BANGKOK TRAFFIC (LOVE) STORY

DON'T MISS
YOUR CHANCE
TO CATCH THE BTS !!

www.gth.co.th © 2009 Gmm Tai Hub Co., Ltd.
All Rights Reserved. Designed by Sawadee Thaweesuk



京都国際映画祭 2019 連携企画

2019

10/19 土 12:30-17:00

@京都大学稲盛財団記念館 3階 大会議室

VISUAL DOCUMENTARY PROJECT

本上映会は、「京都国際映画祭 2019」の連携企画として、京都大学東南アジア地域研究研究所が主催・開催するものです。



京都国際映画祭
映画もアートもその他もぜんぶ



東南アジア地域研究研究所
Center for Southeast Asian Studies Kyoto University

Visual Documentary Project は、2012年に京都大学 東南アジア地域研究研究所が開始した、東南アジアの若手 映像作家による短編ドキュメンタリーを上映するプロジェ クトです。昨年度の入選 5 作品（テーマ：東南アジアとポ ピュラーカルチャー）を再上映するとともに、タイを舞台 にした『バンコク・トラフィック・ラブ・ストーリー』を 特別上映いたします。

Program



12:00	開場
12:30	開演挨拶
12:40	カンボジア・シアター 【The Cambodian Theater】
12:50	リトリト 【RITO RITO】
13:05	ザ・ファイター 【The Fighter】
13:35	休憩
13:45	コスプレイヤー 【Cosplayer】
14:15	ラップタイ 【RAPTHAI】
14:40	休憩
14:55	特別上映 バンコク・トラフィック・ラブ・ストーリー 【Bangkok Traffic (Love) Story】
17:00	終了

マリオ・ロペス准教授と平松秀樹連携准教授による作品解説 があります。



特別上映

バンコク・トラフィック・ラブ・ストーリー

※日本語字幕のみ

【Bangkok Traffic (Love) Story】

2009/ タイ /126 分

監督：Adisorn Tresirikasem

幼なじみの結婚式で酔っぱらい、車で事故を起こしたメイリー（クリス・ホーワン）を助けたルン（ディーラデット・ウォンパワパン）は、BTS（通称：スカイトレイン）に勤めていた。彼に一目ぼれしたメイリーは、スカイトレインに乗るたびに彼の姿を探すが、運よく出会っても、いつも彼に迷惑をかけてしまうのだった…。

メイリーの揺れる女心が切なくもコミカルに描写された、2009 年タイでの興行成績 No.1 の大ヒット作。可愛いファッションも見どころの、キュートなロマンチック・コメディ。



カンボジア・シアター 【The Cambodian Theater】

2016/ カンボジア /7 分

監督：Sopheak Moeurn

カンボジアでは伝統的なクメール演劇が衰退しつつあり、その存在を知る人も少なくなってきている。伝統の維持に携わる数少ないアーティストたちの情熱と、巡業の時期に夜ごとと舞台に集まる人々の姿を感受性豊かに描く。



リトリト 【RITO RITO】

2015/ ベトナム /15 分

監督：Nguyen Ngoc Thao Ly

15 歳の少女リトは学校でいじめられ、中学 1 年生の時に学校をやめてしまう。彼女がコスプレを現実逃避の手段として、別人になったり空想上のキャラクターに変身するようになったいきさつが描かれる。



ザ・ファイター 【The Fighter】

2018/ インドネシア /27 分

監督：Marjito Iskandar Tri Gunawan

伝統的な武術ブンチャック・ドルのリングに上がりたいと情熱を燃やすパティの物語。フリー・リング形式をとるこの武術は、力試しを望む格闘家たちを惹きつける。



コスプレイヤー 【Cosplayer】

2014/ タイ /27 分

監督：Yingsiwat Yamolyong

ほとんど知られていないタイの「軍人コスプレ」というサブカルチャーの世界を掘り下げる。軍人コスプレに魅了された 20 代後半の青年 Jum に密着し、そのいきさつと日常を深く描き出す。



ラップタイ 【RAPTHAI】

2018/ タイ /25 分

監督：Jirakan Sakunee, Witchayoot Ponpraserd, Sarun Kositsukjaroen

ラップ・カルチャーが現代タイ社会にどのように定着し影響を与えてきたかを紹介する。12 人のタイ人ラッパーの物語を取り上げ、彼らが人生経験を通じて様々なスタイルで表現する独自の様子を描く。

Access

- 京都市営バス
4.17.205 系統
「荒神口」下車、
東へ徒歩 5 分
- 京阪電車
「神宮丸太町」
から徒歩 5 分
- 京都バス
16.17 系統
「荒神橋」下車、
南に徒歩 1 分



お問い合わせ

京都大学学術研究支援室
南西地区担当（神谷）

☎ (075) 753-9603

✉ kamiya.tosirou.3m@kyoto-u.ac.jp